
我等!学園ポリス)ゞ

晴れのち雨

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

我等！学園ポリス）ゞ

【Nコード】

N8374X

【作者名】

晴れのち雨

【あらすじ】

亜季と廉、そして学園ポリス部員たちのハチャメチャな感じになる予定（笑）

ツッコミどころ満載だと

（．．）ノ

『ハア…ハア……着いたあ…』

私は想わず時計を見る

9:20………

入学式始まつてるΣ

『さーーばーボンッ!』

痛っ
痛っ
痛っ

キックはないだろ、キックは…

「お前サボンなよ………てか、俺置いてくんじゃねえ!」

『いいじゃんっ!先に行つてるとおもうでしょ!?!私より後にきたの!?!?』

「……………」

あいつは私の幼なじみで腐れ縁の堂山 廉
トウヤマレン

バカだけど正直、運動神経抜群!私ほどじゃないけどw

そして結構なイケメン(らしい)?まあ、そこら辺の男よりは……
ねえ

『まあ、バカだし』

「あゝ?」…そ、それよりさあここ離れないとヤバくない!?!?」

「確かに危ねえーな…屋上いくか」

『「……（やべ…）……」』

「……よくみるとお前ら一年だな？入学式はお前らが主役の筈だが……」

『「主役だなんて…そんな（照）」』

「今は褒めてないぞ」

『「……」』「（こいつ、冗談の一つも通じねえーのかよ！?）」

『（そだね……きっと、ばかなんだよ）」』

→

君たちに言われたくない、そして何度も言うようですが先生です。

「なぜ今ここにいるんだ！」

うゝ、痛いところくなあ…

『「………逃げるが勝ちだっ！」』

私達は逃げていった……

厳つい叔父さんは追ってきたが、途中から姿が見えなくなっていた
『なんか走ってばかりだなあ』

「今日は帰るか、途中からとか入りずれーし」

『そーだね〜』

私は今日何しにきたんだろ（笑）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8374x/>

我等!学園ボリス)ゞ

2011年11月13日22時02分発行